



電気電子工学プログラム

最先端の電気電子テクノロジーで世界をビリビリさせよう!

電気電子工学プログラムでは、再生可能エネルギー、医療・生体工学、スマートエネルギーソリューションをキーワードに現代社会を支える基盤技術の基本原則と基礎知識を習得させ、社会の変化や要請に対応できる電気電子工学分野の専門技術者・研究者を育成します。

ポイント

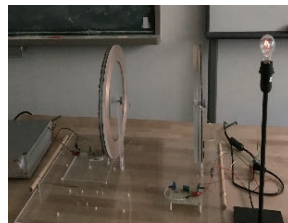
- ① 県内で唯一の電気・電子系!
- ② 電気・電子系は就職率100%! 大学推薦が豊富!
- ③ 人と自然の調和した融合プログラム!
- ④ 環境・エネルギー工学研究センターと密接連携!

特色ある研究



フレキシブル透明電極の開発
(吉野 賢二 教授)

透明で電気の流れる電極をフレキシブル基板で作製しています。スマートフォンの軽量化にもつながります。(JST 未来社会創造事業で実施中)



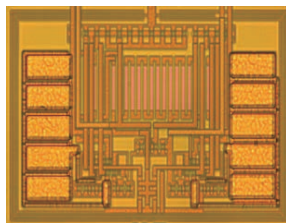
ワイヤレス給電システムの開発
(穂高 一条 教授)

その名の通り、ケーブルなしで電気を送ります。大きな電力を送るために様々な条件の探索を行っています。(企業と共同研究で実施中)



電力ケーブルの劣化診断技術
(迫田 達也 教授)

安定な電力供給のため、電力ケーブルの異常/劣化箇所を検知/標定するシステムの開発を進めています。(企業と共同研究で実施中)



アナログ集積回路の設計
(淡野 公一 教授)

これまでの性能や機能を超える新たなアナログ集積回路を設計・試作しています。(企業と共同研究で実施中)



超高性能太陽電池の最新応用
(西岡 賢祐 教授)

高効率な集光追尾太陽電池を利用した水素およびメタン生成技術の研究をしています。(宮崎県補助事業で実施中)



太陽熱を利用した熱電材料の開発
(永岡 章 准教授)

宮崎大学独自の技術から太陽熱を電気に変換する材料の開発をしています。(科学研究(科研)費で実施中)

キャンパスライフ (授業)

【主な科目】

<時間割(一例)>

学年	科目	1年前期					3年前期				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1年次	基礎教育科目		英語	数学解析Ⅰ	宮崎の地質	大学教育入門	電気エネルギー発生工学		情報理論		
2年次	工学基礎科目		ドイツ語		地域文化論	数学の考え方	エネルギー変換機器工学		制御工学	計算機プログラミング	工学英語
3年次	専門基礎科目					電気回路Ⅰ	基礎化学実験		プロジェクト実験Ⅰ	計算機プログラミング演習	放電工学
4年次	卒業研究					電気回路Ⅰ演習	基礎化学実験		プロジェクト実験Ⅰ	論理回路	課題演習Ⅰ

・前期授業 4月～7月
・夏季休業 8月～9月
・後期授業 10月～2月
・春季休業 3月

就職情報

●学部卒

霧島酒蔵、富士電機、九電工、ソニーセミコンダクタ、タカタ工業、デンソーテン、SCSK ニアショアシステムズ、三菱電機エンジニアリング、防衛省、宮崎県庁、宮崎市役所、航空大学院、宮崎大学大学院、九州大学大学院、筑波大学大学院、京都大学大学院

●大学院修士卒

ソニー、三菱電機、ソニー LSI デザイン、テキサス・インスツルメンツ、ソニーセミコンダクタ、富士タン工業、ローム、SUBARU、スズキ、本田技研、SUMCO、九州電力、関西電力、四国電力、中部電力、東芝、日本製鉄、LIXIL、TOTO、パナソニック、村田製作所、宮崎大学大学院、九州大学大学院

*本プログラムの1期生は、2024(R6)年度卒業になりますので、本プログラム教員の指導学生の主な就職先です。就職率は、就職希望者を100としています。

学部卒	
大学院進学	51%
電気・半導体関連	17%
ソフトウェア産業	13%
各種製造業	9%
公務員	2%
その他	8%
就職率 100%	

大学院修士卒	
電気・半導体関連	40%
ソフトウェア産業	35%
各種製造業	16%
公務員	1%
博士課程進学	1%
その他	7%
就職率 100%	

教員の声



吉野 賢二 教授
(愛媛県出身)

物理、化学、数学の基礎知識を元に、コンピュータを用いて再生可能エネルギーの一つである太陽電池の研究を行っています。特に低コストでフレキシブルで高効率太陽電池の作製に取り組んでいます。一緒に夢のある太陽電池を作製して、再生可能エネルギーの問題と一緒に勉強・研究してみませんか？



淡野 公一 教授
(宮崎県出身)

デジタル全盛のこのご時世であっても、私たち五感で感じる情報は全てアナログです。その人と機器の間を取り持つ電子回路に関する研究に取り組んでいます。また、ナノオーダーの液体噴霧器は、医療、農業など多くの分野での応用が期待されています。皆さんと一緒に、これらの研究に取り組みたいと願っています。



迫田 達也 教授
(鹿児島県出身)

安定な電力供給のための新しい電力設備の開発、評価、及び診断技術の開発、加えてフードビジネスにも目を向けて果実のプラズマ殺菌等を研究しています。電力会社やメーカーの皆さんとともに、パワーみなぎる学生たちと楽しく、一生懸命取り組んでいます。“おもいをかたちに”，一緒に勉強・研究しましょう！

在学生の声

*本プログラムの1期生は、2024(R6)年度卒業になりますので、本プログラム教員の指導学生の声です。

- ・宮崎の特色を生かした太陽光発電を含めた再生可能エネルギーの研究に力を入れています。世界トップレベルの研究ができます。(4年男子・大分県雄城台高校出身)
- ・勉強や研究だけでなく、部活やサークルなどを通じて新しいことにも挑戦しやすい環境です。テニスコート、野球場、ラグビー場、陸上競技場などとても充実しています。(4年男子・兵庫県芦屋高校出身)
- ・“地域から世界へ”の理念のもと、学生の海外活動を応援しており奨学金のサポートをしてくれます。海外経験を積みたい人におすすめです。(大学院修士1年男子・熊本県熊本北高校出身)
- ・地方の特色を生かした地域密着の大学で、県内他大学との交流や、地域とのつながりが多く、多種多様な考えの人と交流出来る環境があります。(大学院修士2年男子・宮崎県宮崎西高校出身)



宮崎大学工学部工学科 電気電子工学プログラム

Electrical and Electronic Engineering Program

TEL : 0985-58-2874 (代) FAX : 0985-58-7287 (代)

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/feee/>

